

仙台教区 復興支援活動ニュースレター

4 → 6 ・ 4 5 通信

発行人：平賀徹夫
〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-2-12
カトリック仙台司教区事務局
TEL 022-222-7371 FAX 022-222-7378
義援金振替口座：02260-9-2305
名義：カトリック仙台司教区本部事務局

東日本大震災後、物資拠点として活躍されたカトリック一本杉教会を中心に、カトリック豊屋丁教会、カトリック西仙台教会の3教会合同で、2011年11月に作られたカリタス若林サポートセンター（SC）が、仮設住宅町内会の解散、集会所利用終了に伴って、2016年3月をもって活動を一旦停止することになりました。今後の復興公営住宅等での活動については、摸索段階とのことですが、これまでの歩みをご報告いただきましたので、ご紹介いたします。

最後に、現在の応急仮設住宅の入居状況や災害復興住宅の整備状況等について、岩手県の現状をお知らせします。宮城県、福島県につきましては、次号以降お知らせします。

仮設支援活動を終えて

カリタス若林 SC カトリック一本杉教会 淀川喜正

2016年3月16日の「お別れ会」をもって、仙台市若林区にある「東通仮設住宅町内会」における活動を終了いたしました。

カトリック仙台教区及び仙台教区サポートセンターからの指導と援助を、また、宮城県共同募金会等の財成上の支援を受けた4年10ヶ月の長期間にわたる活動でした。

仮設住宅に入居された”荒浜（深沼）”の被災者の皆さんと一緒に、楽しくもそして温かいところ遣いもらい、3代の町内会長と役員の皆さんのご協力に対し感謝を申し上げます。

カリタス若林SCの活動はしばらく停止しますが、解散はせず存続することに決まりました。今後は、すでに2回ほど訪問している近郊にある復興公営住宅「荒井東町内会」に活動拠点をシフトすることを摸索している段階です。

メンバー構成は一度リセットし、有志によるコーラス「みんなで歌おう」を考えています。

以下、東日本大震災が発生し、カリタス若林SC活動停止に至るまでの”歩み”を報告いたします。



仮設集会所での活動の様子(2014年9月)

・・・・・・・・・・ **カリタス若林SCの歩み** ・・・・・・・・・・

2011 年 3 月 16 日	仙台教区サポートセンター（SC）設立
4 月 25 日	カトリック一本杉教会活動開始 仙台教区 SC より支援物資等の管理を依頼される。 ボランティア募集に 6 人の応募あり
4 月～6 月	支援物資の管理・避難所（サピア・六郷・亘理・石巻）等への 支援物資配付 南三陸町被災地へ支援物資届ける（複数回）
6 月中旬	「(仮称) 東通仮設住宅町内会」への支援活動開始
6 月 26 日	自治会「(仮称) 東通仮設住宅町内会」が設立される
7 月 1 日	「東通仮設住宅町内会」発足
10 月 1 日	仙台教区 SC から「小教区」独自へ組織変更
11 月 1 日	ネーミングの変更（カトリック一本杉教会→カリタス若林 SC） ※一本杉教会・西仙台教会・豊屋丁教会 合同

※仙台教区の方針「新しい創造」基本計画に沿った活動理念にて奉仕（特に第 3 期）

※募金－仮設住宅での活動資金のため、関係各小教区教会に募金依頼

※自治会へ四半期毎の訪問スケジュールを事前に提出



東通仮設住宅町内会「お別れ会」記念写真



仮設住宅町内会から感謝状をいただきました

2011 年 6 月以降、下記方針を念頭に訪問し奉仕する。

キリストの愛の実践は、決して教会内部にむけられたものではない

「まず地域で困っている人に寄り添ってください」地域優先に徹する！！

《活動について》

期間：2011 年 6 月～2016 年 3 月（3 月 16 日で活動停止）

仮設訪問回数：187 回

カリタス若林 SC 会員数：36 名（ボランティア保険加入数）

活動内容：コーヒータイム

：傾聴

：節目にイベント実施

※節目に実施しているイベント

- ①春の花見会（茂庭荘1回、遠刈田温泉さんさ亭2回）
- ②七夕飾り製作（仮設で一緒に作る） 毎年実施
- ③夏祭り・納涼パーティ 毎年実施
- ④秋の芋煮会 毎年実施
- ⑤クリスマス会 毎年実施

ゲスト：ホセ神父・森田神父・エメ神父・ロワゼル神父



クリスマス会や七夕飾り製作、うたを歌い、おいしいコーヒーを味わうなど、楽しい時間をともに過ごしてきました

【交流】

- 2015年一本杉教会”秋祭り”へ「東通仮設住宅町内会」有志の「大正琴」特別参加

【その他】

- 名古屋教会社会福祉委員会主催「あなたの目で被災地の今を見るツアー」20名参加 2回
※東通仮設住宅&仙台市 荒浜地区&石巻市 大川小学校・日和山公園を案内
- 仙塩地区教会被災者支援活動情報交換会2回



カリタス若林SC月例会（1回/月）



仙塩地区教会被災者支援活動情報交換会



復興公営住宅「荒井東町内会」交流風景



「あなたの目で被災地の今を見るツアー」案内時に訪れた石巻市立大川小学校慰霊碑

岩手県 応急仮設住宅入居状況と災害復興住宅進捗状況

東日本大震災の被災各県では、災害復興住宅の整備が進んでいますが、今回は、岩手県の応急仮設住宅入居状況と災害復興住宅の整備状況についてお知らせします。

岩手県内の、大槌町、山田町、釜石市の 3 市町を除く市町村では、平成 28 年度中に災害復興住宅の工事が全て完了予定です。しかし、上記 3 市町において、設計段階にも至っていない事業未着手のものが、県全体の計画戸数の 11.4%にのぼり、最も遅い場所では、完成予定が平成 30 年度となっています。

また、各市町村の応急仮設住宅への入居率と災害公営住宅工事完成率を比較すると、災害公営住宅が全て完成している市町村であっても、仮設住宅の入居率が 10～20%となっている地域があります。加えて、応急仮設住宅以外にも、民間賃貸住宅や公営住宅等のみなし仮設住宅に住んでいる方々が、沿岸部に 1,108 戸、3,170 名、盛岡市や一関市をはじめとする内陸部に 630 戸、1,317 名、合計 1,738 戸、4,487 名います。災害公営住宅が完成しても、すぐに応急仮設住宅やみなし仮設住宅から全ての被災者が出られるというわけではないことや、今後の生活について決めかねている世帯も多いことがわかります。

まだまだ多くの方が仮設住宅に住んでいること、これからの生活の先行きが見通せない方がいることを忘れずに、今後ともご支援いただけますよう、何卒よろしく願いいたします。

《岩手県の状況》

市町村	応急仮設(プレハブ)住宅供与及び入居状況(平成 28 年 4 月 30 日現在)						災害公営住宅 工事完成率
	供給戸数	入居戸数	入居者数	入居率	※みなし仮設住宅入居状況		
宮古市	1,899	659	1,335	34.7%	207 戸	512 名	97.0%
大船渡市	1,621	755	1,641	46.6%	208 戸	485 名	81.2%
久慈市	10	2	3	20.0%	17 戸	44 名	100%
遠野市	40	21	31	52.5%	23 戸	57 名	—
陸前高田市	2,080	1,200	2,939	57.7%	91 戸	247 名	51.4%
釜石市	2,934	1,819	3,646	62.0%	413 戸	1,391 名	35.2%
住田町	88	36	82	40.9%	4 戸	7 名	—
大槌町	2,137	1,302	2,652	60.9%	43 戸	117 名	42.1%
山田町	1,856	1,419	2,879	76.5%	111 戸	323 名	30.8%
岩泉町	143	21	34	14.7%	5 戸	9 名	100%
洋野町	0	0	0	0.0%	0 戸	0 名	100%
田野畑村	74	2	3	2.7%	0 戸	0 名	100%
野田村	213	42	104	19.7%	12 戸	40 名	100%
合計	13,095	7,278	15,349	55.9%	1,738 戸	4,487 名	54.9%

※岩手県の応急仮設住宅の入居状況(平成 28 年 5 月 11 日更新)、災害復興公営住宅の整備状況について(平成 28 年 5 月 17 日更新)の資料を引用・参照しています。

※みなし仮設住宅入居状況の合計数は、岩手県内全ての市町村の合計数となっています。

※各市町村の災害復興住宅完成率は、岩手県の災害復興公営住宅の現在の整備状況の数値をもとに算出しています。